

流動性規制第3の柱に基づく開示事項

I. 流動性リスクに関する開示事項

1. 流動性に係るリスク管理の方針及び手続の概要に関する事項

流動性リスクは銀行が存続する上で最も基本的かつ重要なリスクであるとの認識のもと、資金繰りにおいて市場調達に過度に依存することのないよう管理するほか、速やかに資金化できる資産を一定水準以上保有する等により流動性リスクに備えることを基本方針としています。

流動性リスク管理にあたっては、当行を取巻く環境変化など流動性リスクに与える要因の特定・分析・評価をもとに、年度ごとに「流動性リスク管理方針」を策定し取締役会の承認を得ております。「流動性リスク管理方針」では、流動性リスク管理における限度枠等を定め、流動性リスク統括部署において日次で管理しています。

流動性リスクの状況については、定期的に「ALM・統合リスク管理委員会」、「ALM・統合リスク管理会議」及び取締役会に報告しています。

2. 流動性に係るリスク管理上の指標に関する事項

当行では、資金繰りの逼迫度を「通常時」「懸念時」「危機時」に区分し、資金繰り逼迫度に応じた対応策や体制を定めております。リスク管理指標としては、流動性カバレッジ比率を用いており、規制水準(100%以上)より厳しい水準を定め管理しております。また、外貨では資金繰り逼迫度区分に応じた向こう1週間と向こう4週間における調達限度額を定め、過度な市場調達や短期調達とならないように管理しております。

3. その他流動性に係るリスク管理に関する事項

特に外貨調達は市場調達の割合が高いことから、複数の取引先とコミットメント形式の通貨スワップ契約を締結し、市場環境の悪化などに備えております。

また、流動性ストレス時の対応として「非常事態マニュアル（金融危機編）」を定め、緊急時に迅速かつ適切な対応を図る体制を整備しております。

II. 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

2023年3月期の連結流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の増加を主因に、2022年12月期対比3.0ポイント上昇し160.1%となりました。なお、連結流動性カバレッジ比率は過去2年間に渡り、規制水準を上回る水準で推移しております。

ロ.連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

連結流動性カバレッジ比率の平均値は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

ハ.算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。

ニ.その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

- (1)流動性比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。
- (2)流動性比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
- (3)連結対象子会社については、流動性カバレッジ比率の水準への影響が極めて小さい小規模の連結子法人等であるため、簡便的な取扱いをしております。
- (4)平均値算出にあたり、日次データを使用せず、前月末データを使用している項目は以下の通りです。
 - ①安定・準安定預金の判定及びリテール・ホールセールの判定を行う属性データ
 - ②個人及び中小企業等の当座貸越に関わる与信ファシリティ金額

2. 単体流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

2023年3月期の単体流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の増加を主因に、2022年12月期対比3.3ポイント上昇し161.5%となりました。なお、単体流動性カバレッジ比率は過去2年間に渡り、規制水準を上回る水準で推移しております。

ロ.単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

単体流動性カバレッジ比率の平均値は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

ハ.算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。

ニ.その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項

- (1)流動性比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。
- (2)流動性比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
- (3)平均値算出にあたり、日次データを使用せず、前月末データを使用している項目は以下の通りです。
 - ①安定・準安定預金の判定及びリテール・ホールセールの判定を行う属性データ
 - ②個人及び中小企業等の当座貸越に関わる与信ファシリティ金額

Ⅲ. 安定調達比率に関する定性的開示事項

1. 連結安定調達比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における安定調達比率の変動に関する事項

2023年3月期の連結安定調達比率は、ホールセール資金調達額の増加を主因に、2022年12月期対比4.5ポイント上昇し、143.8%となりました。また、安定調達比率規制が適用された2021年9月期以降大幅な変動はなく、規制水準を大きく上回る水準で推移しております。

ロ.流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たす場合

「相互に関係する資産及び負債」に計上した額は、仲介金融機関として資金を転貸する取引であり、流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たしております。

ハ.その他安定調達比率に関する事項

- (1)連結安定調達比率は、安定調達比率に関する基準の規制水準を大きく上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。
- (2)連結対象子会社については、安定調達比率の水準への影響が極めて小さい小規模の連結子法人等であるため、簡便的な計算をしております。

2. 単体安定調達比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における安定調達比率の変動に関する事項

2023年3月期の単体安定調達比率は、ホールセール資金調達額の増加を主因に、2022年12月期対比4.4ポイント上昇し、146.3%となりました。また、安定調達比率規制が適用された2021年9月期以降大幅な変動はなく、規制水準を大きく上回る水準で推移しております。

ロ.流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たす場合

「相互に関係する資産及び負債」に計上した額は、仲介金融機関として資金を転貸する取引であり、流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たしております。

ハ.その他安定調達比率に関する事項

単体安定調達比率は、安定調達比率に関する基準の規制水準を大きく上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

Ⅳ. 流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		2023年3月期		2022年12月期	
適格流動資産（1）					
1	適格流動資産の合計額	3,408,940		3,073,498	
資金流出額（2）					
		資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額	資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	5,872,556	445,873	5,835,769	444,238
3	うち、安定預金の額	2,067,828	62,034	2,043,477	61,304
4	うち、準安定預金の額	3,803,874	383,838	3,791,565	382,933
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,930,985	1,799,194	2,802,891	1,629,241
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	-	-	-	-
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	2,868,285	1,736,494	2,711,856	1,538,206
8	うち、負債性有価証券の額	62,700	62,700	91,035	91,035
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	14,825		11,930	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	2,026,585	419,579	1,994,435	389,631
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	220,048	220,048	185,639	185,639
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	-	-	-	-
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,806,537	199,531	1,808,795	203,991
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	66,083	43,240	53,415	46,851
15	偶発事象に係る資金流出額	50,442	1,008	50,944	1,018
16	資金流出合計額	2,723,722		2,522,911	
資金流入額（3）					
		資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額	資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	-	-	-	-
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	586,416	341,252	619,015	366,254
19	その他資金流入額	280,908	253,751	231,172	200,586
20	資金流入合計額	867,324	595,003	850,188	566,840
連結流動性カバレッジ比率（4）					
21	算入可能適格流動資産の合計額	3,408,940		3,073,498	
22	純資金流出額	2,128,718		1,956,070	
23	連結流動性カバレッジ比率	160.1		157.1	
24	平均値計算用データ数	60		62	

財務データ

自己資本の充実の状況

流動性に係る経営の健全性の状況

報酬等に関する開示事項

2. 単体流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		2023年3月期		2022年12月期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	3,408,940		3,073,498	
資金流出額 (2)					
		資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額	資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	5,872,562	445,873	5,835,842	444,245
3	うち、安定預金の額	2,067,828	62,034	2,043,477	61,304
4	うち、準安定預金の額	3,803,880	383,838	3,791,638	382,941
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,945,685	1,813,893	2,819,818	1,646,168
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	-	-	-	-
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホール セール無担保資金調達に係る資金の額	2,881,921	1,750,129	2,726,819	1,553,169
8	うち、負債性有価証券の額	63,763	63,763	92,999	92,999
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	14,825		11,930	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリ ティに係る資金流出額	2,067,433	435,918	2,035,801	406,177
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	220,048	220,048	185,639	185,639
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	-	-	-	-
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,847,384	215,870	1,850,161	220,537
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	30,928	8,085	19,731	13,168
15	偶発事象に係る資金流出額	50,442	1,008	50,944	1,018
16	資金流出合計額	2,719,606		2,522,708	
資金流入額 (3)					
		資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額	資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	-	-	-	-
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	601,121	355,869	632,648	379,806
19	その他資金流入額	280,919	253,762	231,182	200,596
20	資金流入合計額	882,040	609,632	863,830	580,403
単体流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	3,408,940		3,073,498	
22	純資金流出額	2,109,974		1,942,305	
23	単体流動性カバレッジ比率	161.5		158.2	
24	平均値計算用データ数	60		62	

財務データ

自己資本の充実の状況

流動性に関する経営の健全性の状況

報酬等に関する開示事項

V. 安定調達比率に関する定量的開示事項

1. 連結安定調達比率

(単位：百万円、%)

項番	2023年3月期					2022年12月期					
	算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	
	満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		
利用可能安定調達額 (1)											
1	資本の額	915,953	-	-	-	830,736	864,379	-	-	-	784,992
2	うち、普通株式等Tier1資本、 その他Tier1資本及びTier2資本 (基準日から1年を経過する前に 弁済期が到来するものを除く。) に係る基礎項目の額	830,736	-	-	-	830,736	784,992	-	-	-	784,992
3	うち、上記に含まれない資本 調達手段及び資本の額	85,217	-	-	-	-	79,386	-	-	-	-
4	個人及び中小企業等からの 資金調達	3,939,840	1,899,842	289	90	5,358,055	4,002,439	1,908,870	196	90	5,425,026
5	うち、安定預金等の額	1,933,313	106,498	-	-	1,937,821	1,989,366	102,250	-	-	1,987,036
6	うち、準安定預金等の額	2,006,526	1,793,343	289	90	3,420,233	2,013,072	1,806,620	196	90	3,437,990
7	ホールセール資金調達	1,748,634	2,411,448	302,315	1,365,296	2,549,285	1,611,723	1,979,263	312,520	926,516	2,072,470
8	うち、適格オペレーショ ナル預金の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	うち、その他のホールセ ール資金調達の額	1,748,634	2,411,448	302,315	1,365,296	2,549,285	1,611,723	1,979,263	312,520	926,516	2,072,470
10	相互に関係する資産がある負債	-	23	-	2,732	-	-	25	-	2,714	-
11	その他の負債	243,538	108,343	-	12,783	-	237,777	85,102	-	560	-
12	うち、デリバティブ負債の額				12,783					560	
13	うち、上記に含まれない負債の額	243,538	108,343	-	-	-	237,777	85,102	-	-	-
14	利用可能安定調達額合計					8,738,076					8,282,490
所要安定調達額 (2)											
15	流動資産の額					598,805					487,575
16	金融機関等に預け入れている オペレーショナル預金に 相当するものの額	25,427	-	-	-	12,713	27,063	-	-	-	13,531
17	貸出金又はレポ形式の取引 による資産及び有価証券そ の他これに類するものの額	175,633	1,622,774	493,330	4,205,860	4,503,012	180,293	1,615,820	457,116	4,183,372	4,471,035
18	うち、レベル1資産を担保と する金融機関等への貸出金及 びレポ形式の取引による額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	うち、項番18に含まれない 金融機関等への貸出金及 びレポ形式の取引による額	5,868	165,386	67,820	342,724	406,894	6,615	192,453	43,752	358,976	415,855
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引 による資産の額 (項番18、19 及び22に該当する額を除く。)	69,928	1,380,764	338,233	2,427,529	2,775,362	69,508	1,345,202	360,182	2,392,755	2,752,562
21	うち、リスク・ウェイト が35%以下の資産の額	6,284	596,701	125,563	1,029,539	1,034,418	6,095	555,594	130,765	960,133	971,229
22	うち、住宅ローン債権	-	29,177	29,078	1,188,215	959,979	-	28,762	29,443	1,184,340	953,636
23	うち、リスク・ウェイト が35%以下の資産の額	-	13,302	13,059	395,659	270,359	-	13,506	13,579	410,780	280,550
24	うち、流動資産に該当しない有 価証券その他これに類するもの	99,836	47,445	58,197	247,391	360,775	104,169	49,401	23,737	247,301	348,982
25	相互に関係する負債がある資産	-	23	-	2,732	-	-	25	-	2,714	-
26	その他の資産等	373,720	47,156	22,549	449,972	866,945	392,765	38,824	22,621	444,200	877,972
27	うち、現物決済されるコモ ディティ (金を含む。)	-				-	-				-
28	うち、デリバティブ取引等 又は中央清算機関との取引 に関連して預託した当初証 拠金又は清算基金 (連結貸 借対照表に計上されないもの を含む。)				27,430	23,316				6,193	5,264
29	うち、デリバティブ資産の額				46,297	33,514				82,097	81,537
30	うち、デリバティブ負債 (変動証 拠金の対価の額を減ずる前) の額				1,116	1,116				975	975
31	うち、上記に含まれない 資産及び資本の額	373,720	47,156	22,549	375,126	808,998	392,765	38,824	22,621	354,933	790,194
32	オフ・バランス取引				1,923,687	94,700				1,893,989	93,176
33	所要安定調達額合計					6,076,177					5,943,292
34	連結安定調達比率					143.8					139.3

2. 単体安定調達比率

(単位：百万円、%)

項番	2023年3月期					2022年12月期					
	算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	
	満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		
利用可能安定調達額 (1)											
1	資本の額	835,450	-	-	-	830,736	784,992	-	-	-	784,992
2	うち、普通株式等Tier1資本、 その他Tier1資本及びTier2資本 (基準日から1年を経過する 前に弁済期が到来するものを 除く。)に係る基礎項目の額	830,736	-	-	-	830,736	784,992	-	-	-	784,992
3	うち、上記に含まれない資本 調達手段及び資本の額	4,714	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	個人及び中小企業等からの 資金調達	3,939,845	1,899,842	289	90	5,358,059	4,002,446	1,908,870	196	90	5,425,032
5	うち、安定預金等の額	1,933,313	106,498	-	-	1,937,821	1,989,366	102,250	-	-	1,987,036
6	うち、準安定預金等の額	2,006,531	1,793,343	289	90	3,420,238	2,013,079	1,806,620	196	90	3,437,996
7	ホールセール資金調達	1,764,174	2,429,825	311,060	1,365,296	2,555,368	1,625,985	1,990,985	327,920	926,516	2,081,854
8	うち、適格オペレーショ ナル預金の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	うち、その他のホールセ ール資金調達の額	1,764,174	2,429,825	311,060	1,365,296	2,555,368	1,625,985	1,990,985	327,920	926,516	2,081,854
10	相互に関係する資産がある負債	-	23	-	2,732	-	-	25	-	2,714	-
11	その他の負債	172,370	108,343	-	12,783	-	122,872	85,102	-	560	-
12	うち、デリバティブ負債の額	-	-	-	12,783	-	-	-	-	560	-
13	うち、上記に含まれない負債の額	172,370	108,343	-	-	-	122,872	85,102	-	-	-
14	利用可能安定調達額合計	-	-	-	-	8,744,164	-	-	-	-	8,291,880
所要安定調達額 (2)											
15	流動資産の額	-	-	-	-	598,805	-	-	-	-	487,575
16	金融機関等に預け入れている オペレーショナル預金に 相当するものの額	25,427	-	-	-	12,713	27,063	-	-	-	13,531
17	貸出金又はレポ形式の取引 による資産及び有価証券その 他これに類するものの額	190,721	1,652,702	497,932	4,214,881	4,534,086	195,077	1,644,727	461,586	4,192,192	4,501,385
18	うち、レベル1資産を担保と する金融機関等への貸出金及 びレポ形式の取引による額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	うち、項番18に含まれない 金融機関等への貸出金及 びレポ形式の取引による額	6,213	194,814	72,422	351,745	422,976	6,990	220,860	48,222	367,796	431,546
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引 による資産の額 (項番18、19 及び22に該当する額を除く。)	69,928	1,381,264	338,233	2,427,529	2,775,612	69,508	1,345,702	360,182	2,392,755	2,752,812
21	うち、リスク・ウェイト が35%以下の資産の額	6,284	596,701	125,563	1,029,539	1,034,418	6,095	555,594	130,765	960,133	971,229
22	うち、住宅ローン債権	-	29,177	29,078	1,188,215	959,979	-	28,762	29,443	1,184,340	953,636
23	うち、リスク・ウェイト が35%以下の資産の額	-	13,302	13,059	395,659	270,359	-	13,506	13,579	410,780	280,550
24	うち、流動資産に該当しない有 価証券その他これに類するもの	114,579	47,445	58,197	247,391	375,518	118,577	49,401	23,737	247,301	363,390
25	相互に関係する負債がある資産	-	23	-	2,732	-	-	25	-	2,714	-
26	その他の資産等	238,688	47,156	22,549	449,972	731,913	256,699	38,824	22,621	444,200	741,906
27	うち、現物決済されるコモ ディティ (金を含む。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	うち、デリバティブ取引等又 は中央清算機関との取引に関 連して預託した当初証拠金又 は清算基金 (連結貸借対照表 に計上されないものを含む。)	-	-	-	27,430	23,316	-	-	-	6,193	5,264
29	うち、デリバティブ資産の額	-	-	-	46,297	33,514	-	-	-	82,097	81,537
30	うち、デリバティブ負債 (変動証 拠金の対価の額を減ずる前) の額	-	-	-	1,116	1,116	-	-	-	975	975
31	うち、上記に含まれない 資産及び資本の額	238,688	47,156	22,549	375,126	673,966	256,699	38,824	22,621	354,933	654,128
32	オフ・バランス取引	-	-	-	1,963,216	96,676	-	-	-	1,934,302	95,192
33	所要安定調達額合計	-	-	-	-	5,974,196	-	-	-	-	5,839,591
34	単体安定調達比率	-	-	-	-	146.3	-	-	-	-	141.9

財務データ

自己資本の充実の状況

流動性に係る経営の健全性の状況

報酬等に関する開示事項